

化学委員会・総合工学委員会・材料工学委員会合同 触媒化学・化学工学分科会
第 24 期・第 6 回会議議事録

■日 時：2019 年 4 月 12 日（金）10:00～11:30

■会 場：日本学術会議 6 階 6-A(2)会議室

■出席者：（敬称略）

所・工藤・北川・後藤・関根・辰巳・椿・都留・藤岡(沙)・藤岡(恵)・藤田・野田

■欠席者：（敬称略）

阿尻・安保・井藤・岩澤・大河内・近藤・辻・平尾・三浦・宮崎

■配布資料：資料 1 前回議事要旨、前回議事メモ

■議 題

1. 前回議事要旨の確認について

既にメールにて確認後、WEB 掲載済

2. 本日の公開シンポジウム企画案について

関根委員から、本日の公開シンポジウム「サステイナブルな社会に向けた科学技術と自然界での炭素・水素・酸素・窒素の循環の調和」についての説明があった。事前予約での参加者数は 270 名を超えており、新聞社 4 社からの参加登録もあるとのこと。

3. 今後の公開シンポジウム企画案について

- ・北川幹事から、以前の分科会で 3 つのグループに分かれることとなったため、各グループから順にシンポジウムの企画を行うとよいのではないかと提案があった。既に、テーマ①と②について、シンポジウムが実施されたため、次は③に関するシンポジウムの企画を考えることとなった。また、藤岡恵子委員から、テーマ②の CO₂ 排出削減に関するシンポジウムの第三弾の企画を進めたいとの提案があり、承認された。

4. 意思の表出にむけての議論について

- ・前述の各テーマで具体的な議論を進めてほしいが、分科会の開催回数が限られるため、なかなか難しい状況である。
- ・分科会に一度も参加されていない委員もあり、参加の意思などをはっきりさせる必要があるのでは、との意見もでた。

5. その他について

- ・分科会開催の予算がないことから、次の開催は年末の化学委員会の全体会議となる可能性が高い。シンポジウムの企画や開催に関する議論は、Web 会議で行うこととなるため、速やかな対応をお願いしたいとのこと。
- 以上